

加東市の子どもに **豊かな学び** と **確かな学力** を育むために —令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果から—

令和5年4月18日に、全国学力・学習状況調査が、小学校6年生、中学校3年生を対象に実施されました。加東市教育委員会では、子どもたちに「豊かな学び」と「確かな学力」を育むために、調査の結果を分析し、今後の教育指導の充実や学習状況の改善を図ります。

教科に関する調査結果・児童生徒質問紙調査結果の概要（全国平均との比較）

教科	国語		算数	数学	英語
校種	小・中学校		小学校	中学校	中学校
学習指導要領の領域	知識及び技能	言葉の特徴や使い方に関する事項	数と計算	数と式	聞くこと
		情報の扱い方に関する事項	図形	図形	読むこと
		我が国の言語文化に関する事項	測定	関数	話すこと（やり取り）
	思考力、判断力、表現力等	話すこと・聞くこと	変化と関係		話すこと（発表）
	書くこと	データの活用	データの活用	書くこと	
	読むこと				

小学校  <p>※チャート図の----- は、全国平均を表しています。</p>	国語	平均正答率は全国と同程度でした。「書くこと」領域に関する学習内容に課題が見られました。
	算数	平均正答率は全国と同程度でした。「図形」領域に関する学習内容に課題が見られました。
中学校  <p>※チャート図の----- は、全国平均を表しています。</p>	国語	平均正答率は全国と同程度でした。「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する学習内容に課題が見られました。
	数学	平均正答率は全国と同程度でした。「図形」領域に関する学習内容に課題が見られました。
	英語	平均正答率は全国と同程度でした。「書くこと」領域に関する学習内容に課題が見られました。

※ 全国の平均正答率との差が 5 ポイント未満の場合は「全国と同程度」、5 ポイント以上の場合は「全国よりも高い・低い」と表現しています。

※ 本調査の結果は、学力の特定の一部分、学校における教育活動の一側面です。

小学校 国語

定着傾向がみられた問題例

- ◆【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したものと適切なものを選択する。

くらべて 【1三(2)イ 95.3%】

- 送り仮名に注意して、漢字を文の中で正しく使うことができる力がついています。

課題がみられた問題例

- ◆【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く。

【1二 23.4%】

- 図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がみられました。

小学校 算数

定着傾向がみられた問題例

- ◆5脚の椅子を重ねたときの高さを求める。

【1(1) 95.0%】

- 伴って変わる二つの数量について、表から変化の特徴を読み取り、表の中の知りたい数を求めることができます。

課題がみられた問題例

- ◆テープを直線で切ってできた二つの三角形の面積の大小についてわかることを選び、選んだわけを書く。

【2(4) 11.2%】

- 高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述することに課題がみられました。

中学校 国語

定着傾向がみられた問題例

- ◆「落胆する」の意味として適切なものを選択する

【2 - 92.6%】

- 事象や行為、心情を表す語句について理解できています。

課題がみられた問題例

- ◆漢字を書く。
(おし量って)

【3二 24.7%】

- 文脈に即して漢字を正しく書くことに課題がみられました。

中学校 数学

定着傾向がみられた問題例

- ◆はじめの数が11のとき、はじめの数にかける数が2、たす数が3のときの計算結果を求める。

【6(1) 90.9%】

- 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができています。

課題がみられた問題例

- ◆2つの直線BCと直線AEが平行であることを、三角形の合同を基にして、同位角または錯角が等しいことを示すことを証明する。

【9(1) 22.1%】

- ある事柄が成り立つことを構想に基づいて証明することに課題がみられました。

中学校 英語

定着傾向がみられた問題例

- ◆ある状況を描写する英語を聞き、その内容を最も適切に表している絵を選択する。

【1(1) 70.7%】

- 情報を正確に聞き取ることができています。

課題がみられた問題例

- ◆学校生活(行事や部活動など)の中から紹介したいものを1つ取り上げ、それを証明するまとまりのある文章を書く。

【10 5.7%】

- 日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことに課題がみられました。

Pick up! 過去3年の経年比較から

◆朝食を毎日食べていますか。

	R3	R4	R5
小6	96.2%	96.4%	95.7%
中3	94.3%	94.0%	94.0%

朝食を食べることは、心身ともに健やかな成長を促すために、大切なことです。エネルギーが足りないと、授業中の集中力が続かなくなったり、イライラしやすくなったりしますので、楽しい学校生活を送るために、毎朝、朝食を食べましょう。

◆人の役に立つ人間になりたいと思う。

	R3	R4	R5
小6	97.1%	96.4%	95.7%
中3	97.5%	96.9%	98.7%

人の役に立ちたいと肯定的に回答する児童生徒は多いです。自己有用感や規範意識の高まりが、向上心につながります。自分も相手も大切に考えて、より良い社会を目指す一員になるよう、日々の生活に取り組みましょう。

◆いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

	R3	R4	R5
小6	95.9%	99.3%	96.5%
中3	97.9%	97.4%	98.3%

いじめは、どの学校でも起こり得ます。児童生徒も教員もいじめを許さない気持ちで、学校生活を過ごしましょう。困った時は、友達や大人に相談して、一人で抱え込まないようにしましょう。

児童生徒質問紙調査結果概要

分類	質問項目	学校種	加東市 (%)	全国 (%)
学習習慣	普段(月～金)、どれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾・家庭教師含む)【1時間以上】	小6	51.5	57.1
		中3	64.7	65.8
	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。【肯定的回答】	小6	63.5	70.7
		中3	64.3	55.0
	学校に行くのは楽しいと思いますか。	小6	86.9	85.3
		中3	83.2	81.8
生活習慣	朝食を毎日食べていますか。【肯定的回答】	小6	95.7	93.9
		中3	94.0	91.2
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。【肯定的回答】	小6	94.0	90.5
		中3	91.2	91.3
	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。【肯定的回答】	小6	84.0	81.0
		中3	82.5	78.0
規範意識	人が困っているときは、進んで助けていますか。【肯定的回答】	小6	93.3	91.6
		中3	91.6	88.1
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだとおもいますか。【肯定的回答】	小6	96.5	96.9
		中3	98.3	95.5
	人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	小6	95.7	95.9
		中3	98.7	94.6
自己有用感	自分には、よいところがあると思いますか。【肯定的回答】	小6	80.5	83.5
		中3	81.9	80.0
	将来の夢や目標を持っていますか。【肯定的回答】	小6	74.1	81.5
		中3	74.5	66.3
	先生は、あなたの良い所を認めてくれていると思いますか。	小6	85.5	89.8
		中3	86.5	87.3
地域・社会への関心	新聞を読んでいますか。【週に1回以上】	小6	15.2	12.6
		中3	10.7	8.1
	今住んでいる地域の行事に参加していますか。	小6	77.0	57.8
		中3	62.6	38.0
	地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。【肯定的回答】	小6	75.5	76.8
		中3	69.6	63.9
学習への興味・関心	読書は好きですか。	小6	64.2	71.8
		中3	69.4	66.0
	国語の勉強は好きですか。	小6	57.1	61.5
		中3	63.6	61.4
	算数(数学)の勉強は好きですか。	小6	53.2	61.4
		中3	49.2	56.7
	英語の勉強は好きですか。	小6	59.2	69.3
		中3	42.0	51.9

学力向上・学習状況改善に向けての取組

学力・学習状況調査結果の活用

- 各学校、学力向上プロジェクト委員会による全国学力・学習状況調査（小6・中3）、標準学力調査（小3～中2）結果の分析、活用

家庭学習、自主学習の充実

- 「家庭学習の手引き」の作成、活用
- 自主学習室「加東スタディライフ」の実施（小5～6、中3）
- 放課後学習（ひょうごがんばり学びタイム）

教員の指導力向上

- 各学校における授業研究、校内研修
- 各種研修会への積極的な参加



校内授業研究

読書習慣の確立

- 学校図書館（図書室）、加東市立図書館の活用
- 朝の読書タイム、読書週間の実施



ボランティアによる読み聞かせ

子どもたちに
豊かな学びと
確かな学力を
育みます

英語教育の充実

- 担任・英語担当教員とALTとのチームティーチング
- 加東市独自の英語検定「かとう英語ライセンス検定」の実施、「レッスンブック」「はば単」（兵庫県教育委員会作成の英単語集）の活用
- 英検チャレンジ【実用英語技能検定（英検）】
（対象：市立中学校・義務教育学校後期課程の生徒、1人年1回検定料の助成）
- 「わくわく英語村」の実施（市立中学校・義務教育学校後期課程）
- GTEC Juniorの実施（小6）
- 英検I B Aの実施（市立中学校・義務教育学校後期課程の生徒）



ALTと外国語の授業

授業改善の取組

- 電子黒板やタブレットパソコン等、ICT機器の効果的な活用
- 授業における「見通し・振り返り」活動の充実
- ペア、グループ等による協同学習の推進
- 言語活動の充実
（話し合い活動や書くことの習慣化を意識した授業づくり）
- 基礎・基本の定着をめざした繰り返し学習
（一人1台パソコンの活用）
- 小学校から中学校、中学校から小学校への出前授業



プログラミング教育



協働学習の推進

上記は、学力向上・学習状況改善に向けた取組の一部です。様々な取組を通して加東市の子どもに「豊かな学び」と「確かな学力」を育てていきます。

ご家庭では、児童生徒の望ましい生活習慣や学習習慣の定着について、ご協力をよろしくお願い申し上げます。